

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 6 部門第 2 区分

【発行日】平成20年11月27日(2008.11.27)

【公開番号】特開2006-146178(P2006-146178A)

【公開日】平成18年6月8日(2006.6.8)

【年通号数】公開・登録公報2006-022

【出願番号】特願2005-296172(P2005-296172)

【国際特許分類】

G 0 9 G 5/10 (2006.01)

G 0 2 F 1/133 (2006.01)

G 0 9 G 3/20 (2006.01)

G 0 9 G 3/36 (2006.01)

G 0 9 G 5/36 (2006.01)

H 0 4 N 5/57 (2006.01)

G 0 6 T 5/00 (2006.01)

H 0 4 N 1/407 (2006.01)

G 0 9 G 5/00 (2006.01)

【 F I 】

G 0 9 G 5/10 B

G 0 2 F 1/133 5 7 5

G 0 9 G 3/20 6 4 2 E

G 0 9 G 3/20 6 1 2 U

G 0 9 G 3/36

G 0 9 G 3/20 6 4 1 Q

G 0 9 G 3/20 6 5 0 M

G 0 9 G 5/36 5 2 0 A

H 0 4 N 5/57

G 0 6 T 5/00 1 0 0

H 0 4 N 1/40 1 0 1 E

G 0 9 G 5/00 5 5 0 A

【手続補正書】

【提出日】平成20年10月10日(2008.10.10)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

— 画像の適応コントラスト向上のための装置であって、

(a) 画像を受け取る処理、

(b) 前記画像の輝度ヒストグラムに従って伝達曲線を選択する処理、および

(c) 前記伝達曲線に従って前記画像のコントラストを向上させる処理

を行なうコントローラを備え、

前記伝達曲線は、前記画像が大部分、低輝度ピクセルを備えるとき、画像中の中輝度および低輝度ピクセルについての輝度レベルを実質的に変えることなく、高輝度ピクセルについての輝度レベルを増し、

前記伝達曲線は、前記画像が大部分、高輝度ピクセルを備えるとき、画像中の中輝度お

よび高輝度ピクセルについての輝度レベルを実質的に変えることなく、低輝度ピクセルについての輝度レベルを減らし、

前記伝達曲線は、前記画像が大部分、中輝度ピクセルを備えるとき、中輝度ピクセルについての輝度レベルを実質的に変えることなく、前記画像中の高輝度ピクセルについての輝度レベルを増し、かつ低輝度ピクセルについての輝度レベルを減らす

特性を備えた装置。

【請求項 2】

請求項 1 に記載の装置であって、前記コントローラは、更に、

(d) 前記画像の前記輝度ヒストグラムを生成する処理を行なう装置。

【請求項 3】

請求項 2 に記載の装置であって、更に、前記画像を表示するディスプレイを備える装置。

【請求項 4】

請求項 3 に記載の装置であって、前記ディスプレイは、LCD スクリーン、OLED スクリーン、DLP スクリーン、CRT およびプラズマパネルからなるグループから選択されている装置。

【請求項 5】

ディスプレイ装置を制御するための方法であって、

画像を受け取ることと、

前記画像の輝度ヒストグラムに従って伝達曲線を選択することと、

前記伝達曲線に従って前記画像のコントラストを向上させることと、
を含み、

(a) 前記伝達曲線は、前記画像が大部分、低輝度ピクセルを備えるとき、画像中の中輝度および低輝度ピクセルについての輝度レベルを実質的に変えることなく、高輝度ピクセルについての輝度レベルを増し、

(b) 前記伝達曲線は、前記画像が大部分、高輝度ピクセルを備えるとき、画像中の中輝度および高輝度ピクセルについての輝度レベルを実質的に変えることなく、低輝度ピクセルについての輝度レベルを減らし、

(c) 前記伝達曲線は、前記画像が大部分、中輝度ピクセルを備えるとき、中輝度ピクセルについての輝度レベルを実質的に変えることなく、前記画像中の高輝度ピクセルについての輝度レベルを増し、かつ低輝度ピクセルについての輝度レベルを減らす

方法。

【請求項 6】

請求項 5 に記載の方法であって、さらに、

前記画像をディスプレイ上に表示すること

を含む方法。

【請求項 7】

請求項 6 に記載の方法であって、コントラスト向上が前記ディスプレイ内のユーザ定義可能な領域に適用される方法。

【請求項 8】

請求項 6 に記載の方法であって、さらに、

前記画像についての前記輝度ヒストグラムを生成すること

を含む方法。